



■渋谷フラワー (しぶやふらわー)

珍しい花に出合えるかも？

花農家のご夫婦と息子さん夫婦で営む花苗・鉢花の直売所。大型のビニールハウスには約400種の花苗や鉢花、多肉植物などが所狭しと並び、ハウスの中にはチャボやうさぎなどの動物たちも！産直ならではの価格とその種類の多さに、遠くから足を運ぶ人も多い。

📍大崎市鹿島台木間塚字南沢4-2 ☎090-2025-2240
🕒6:00～日没まで 🗨不定休

■鎌田記念ホール ポルパル

(ぼるぼる)

地域を豊かにするための
先人の心意気に感動

近世初期、茂庭氏の手で始まった品井沼の干拓。幾多の水害と闘いながら沼地の水田化を進めた。近代には無報酬で地域のために尽力した「わらじ村長」鎌田三之助翁の功績が大きい。鎌田記念ホール内「草鞋村長 鎌田三之助展示室」では、その歴史が学べる。

📍大崎市鹿島台木間塚字福芦335-1
☎0229-56-6311
🕒9:00～21:00(展示室は～17:00)
🗨月曜(祝日の場合は翌日)、12月29日～1月3日
🎫大人200円、高校生以下100円
※20人以上は割引あり



■互市 (たかいち)

3日間にわたり開かれる、鹿島台自慢の市！

明治43年(1910年)、わらじ村長こと鎌田三之助翁が村民の福利を図ろうと始めた「鹿島台互市」。100年以上続き、春と秋の年2回開催されている市は、植木や農産物など約150の露店が並び東北最大級の互市として広く知られている。

【鹿島台互市】(春)

🕒毎年4月10日～12日

【鹿島台互市】(秋)

🕒毎年11月10日～12日

🕒9:00～16:00

📍鹿島台昭和通り
(JR鹿島台駅～鹿島台総合支所)
☎0229-56-7111
(鹿島台互市運営委員会)

🍅 デリシャストマトとは？

鹿島台の特産として知られる「デリシャストマト」は、「幻の品種」とも呼ばれる「玉光デリシャス」。甘みと酸味のバランスが絶妙な昔ながらのトマトで、節水栽培で育てることにより、甘みが増し、フルーティーな味わいの贅沢な高糖度トマト「デリシャストマト」に仕上がります。

🍅 旬はいつ？

トマトは夏野菜と思われがちですが、「デリシャストマト」の旬は2月～6月にかけて。果肉がしっかりしているのでそのままいただくのが一番！熱を加えることで酸味も甘みも強くなるので、いろいろなレシピにも使えます。

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	●	●	●	●	●						

【鹿島台の生産者】 マルセンファーム ☎0229-56-5269 デリシャスファーム ☎0229-56-3578



幻の品種

デリシャストマト

大崎市
エリアガイド



鹿島台
エリア

KASHIMADAI
AREA

大崎市南の玄関口で、治水事業に尽力した「わらじ村長」こと鎌田三之助翁の功績が語り継がれている。東北最大級の「互市」の開催地としても有名。